

“めざそう笑顔のまちづくり”

# とんぼんまねと

7月号

令和2年7月1日

発行 NO.160

三本木まちづくり協議会

発行責任者 会長 本田恭子

「地域のことを 地域みんなで考え 地域みんなで解決していくために」

## 笑顔でGO!!



三本木パークゴルフ場に隣接する、新世紀公園内にふわふわドームが登場！

6月8日（月）から使用できるようになりました。ふわふわドームは、空気の利用した膜のトランポリンで、どなたでも利用できる遊具です。

利用時間は、9：30～16：30まで（冬季閉鎖）、時間外は施錠されますので利用できません。

利用者用に5台分の駐車場が用意されています。管理者は常駐していませんので、ケガのないようご利用ください。

お問合せは、三本木総合支所地域振興課まで ☎52-2112

「ともしてね あかるい笑顔を 町中に」

「ありがとう 言葉一つで みな笑顔」

青少年のための大崎市民三本木会議



# 三本木 7月の予定

※新型コロナウイルス感染予防のため変更となる場合があります。  
 ※ひま：ひまわり園 支：子育て支援センター 児：児童交流センター  
 小：三本木小学校 中：三本木中学校 まち協：まちづくり協議会

1	水	
2	木	
3	金	三中：実力テスト 三小：交通安全教室
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	三小：放送訓練（地震） ひま：七夕まつり誕生会
8	水	三中：防災訓練（地震）・幼少中引き渡し訓練 ひま：引き渡し訓練
9	木	ひま：ジャガイモ掘り（5歳）
10	金	三小：フリー参観・教育相談（10日～16日）
11	土	
12	日	
13	月	三中：1学期中間テスト
14	火	三中：救命救急講習会（2年）
15	水	
16	木	ひま：英語であそぼ（4歳）
17	金	
18	土	三中：吹奏楽コンクール地区予選
19	日	三中：吹奏楽コンクール地区予選
20	月	
21	火	
22	水	
23	木	海の日
24	金	スポーツの日
25	土	
26	日	
27	月	三中：三者面談（～31日） ひま：個人面談（8/7まで）
28	火	
29	水	
30	木	
31	金	

## まち協委員 コラム

6月8日(月)、三本木パークゴルフ場の除草作業に参加してきました。少々気温が高めでしたが好天に恵まれ、約120名という多数の参加者を得て無事終了できました。芝生の除草経験がないという方が多く、ああでもない、こうでもないといワイワイガヤガヤ、これも楽しいものでした。

22日にもう1回除草作業がありますが、秋のグランドオープンに向け、今回の経験を踏まえ、準備を進めていきたいものです。

学校がようやく新学期を迎えることができました。新一年生が真新しいランドセルを背負って、楽しそうに登校する姿を見るのはうれしいものです。新型コロナウイルス対策の緊急事態宣言は、全面的に解除になりましたが、安全宣言ではありません。東京の例でもわかりますように、解除後にも感染者が出ています。冬に向けて第2波、第3波が必ず来ると考えておく必要があると思います。

ここ何か月か地震が多いなと感じませんか。今年に入って、新型コロナウイルスの発生に合わせたようにM5クラスの地震が頻発しています。南海トラフ地震や首都直下型地震の発生が心配されています。むしろ最近「災害は忘れないうちにやってくる」と言えるのではないのでしょうか。備えが大切です。「喉元過ぎれば熱さを忘れる」では困ります。

「新しい生活様式で生活をするよう心がけましょう」と言われてもよくわかりません。これまでと同じように3密を避け、マスク・手洗い・消毒をきちんと行うことしかないのでしょうか。 By とみけん



## 俳句

春筍の造り肴に地酒かな  
二本柳 力 彌

ふるさとの田植の小昼母の声  
西塚 好 夫

百合の香や主のいないオートバイ  
浅川 好 子

開きたる花の図鑑や春炬燵  
鈴木 勝 也

山へ行けずステイホームの五月かな  
阿部 和 子

老ふたり猫いっぴきの春炬燵  
佐藤 邦 子

## 短歌

紫の馬鈴薯の花咲く坂道は  
マスクずらしておはようさんを  
伊藤 ふみ子

青葉風水田ぬるむ昼下がり  
散歩のコース狸に会いぬ  
佐々木 和 子

山桜散る三峯に深呼吸  
久しぶりなる日課の散歩  
手代木 亮 一

指の先染めつつもち草調えぬ  
大豆坂さんの祭り日近く  
阿部 郁 子

ようやくにスマホを手にし喜びぬ  
夫のしぐさをそばで見ている  
鈴木 真 子

# ひまのすけくん

特集ページ 作: だいず

毎月ひまのすけくんを読んでいただきありがとうございます。ひまのすけくんはひまわりのゆるキャラ(非公認)です。最近では実際に三本木にいらっしゃる人をキャラクターにしています。キャラクターにすることで子どもたちや他町村の人に、三本木の【人・まち・お店・歴史など】を知ってもらおうキッカケになれば良いなと思っています。

- 子ども
- 他町村
- 海外の方など...

キャラクター

人・まち・お店・歴史などを知るキッカケ

地元を知るキッカケ・思い出

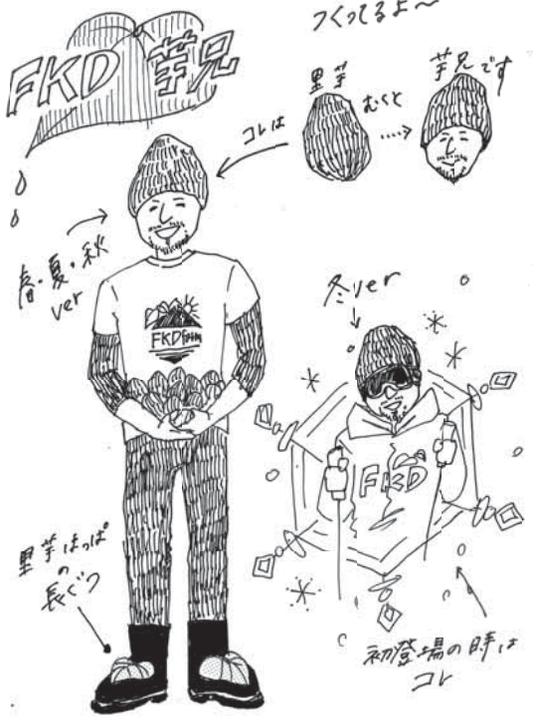


おたすけマン参上!



ヒーローは大変なのさ.....

【実際にいる人をモデルにしたキャラクターたち】



## ひまわり園

### ◆始業式風景◆



### ◆歯磨き教室◆



### ◆花の苗植え◆



### ◆新世紀公園散策◆



### ◆ふわふわドーム (水色帽子: 4歳児、オレンジ帽子: 5歳児) ◆

緊急事態宣言が解除になり、6月から幼稚園部門の園児たちも登園できました。

教室で始業式が開かれ、2カ月遅れで入園式も行われました。虫歯予防デーの4日には歯磨き教室が開かれ、正しい歯磨きの仕方を教わりました。好天が続いたので、4・5歳児は新世紀公園やパークゴルフ場の『ふわふわドーム』に出かけ体を動かし、また9日には5歳児は花の苗を植えました。友達と一緒にクラス活動ができることに、園児たちは大喜びでした。



## 入学おめでとう

## 三本木小学校 入学式



6月1日に登校できるようになり、新一年生59名がようやく入学式を迎えました。新型コロナウイルスの感染拡大に伴っての緊急事態宣言。三密をさける新しい生活。感染拡大を防ぐためとはいえ、長期間にわたって登校できなかった子供たち。みなさんの自粛により沈静化に向かっています。学校として生徒を感染から守るために消毒やある程度の距離を保てるような椅子や机の配置などの準備をすすめ、ようやく登校できるようになりました。59名の新一年生は保護者とともに入学式の看板のところで記念写真を撮り、体育館で入学式を迎えました。担任の先生が紹介され校長先生のお話を聞き、初めての学校生活に胸を膨らませる姿がほほえましくもありました。来賓の参加はなく、先生方職員と保護者、新入生のみでの入学式は新緑がまぶしい晴天のなか、滞りなく執り行われました。



1988年7月に三本木で初のJETプログラムによるALTが設置されました。それ以来2007年に帰国した小野剣さんまで、13人のJETプログラムからのALTが三本木に勤務しました。その後合併して大崎市になり、ALTは派遣会社から派遣されるようになりました。ALTとして三本木に住んでいた外国人たちとの交流を、記憶をたどりながら思い出を語ろうと思います。

**ALT編 エリザベス・リネカー（旧ドレッサー）**

8人目のALTは英国ヨークシャーから来たエリザベス・ドレッサーさんです。

キャロルさんの後、1996年7月から1998年までの2年間ALTとして三本木に滞在しました。それまでのALTは自転車でしたが、エリザベスからは車を持つことができるようになりました。背の高い人でした。滞在中に両親がイギリスから来日しました。

次の年はお母さんだけが再来日しました。1998年のダブリン市との姉妹都市締結の時ダブリン市長夫妻などダブリンの皆さんの東北観光をサポートして松島や平泉を案内しました。

お習字を習ったり、友人のALTの結婚式には着物を着て参加しました。2年滞在した後帰国し、古川工業のALTだったサイモンさんと結婚しました。2003年7月に二人で来日し我が家に一泊していきました。イギリスでは先生をしています。サイモンさんはビジネス関係の出版社に勤めているようです。一度サイモンさんの取材を受けてイトコミがイギリスのビジネス雑誌に載ったことがあります。2019年に3人の息子と家族で再来日しました。



▲三本木に着任した日アパートで



▲友人のALTの結婚式。着物で参加。

エリザベスさんから、三本木にいた時の思い出を綴った手紙をいただきました。

リウさん、リサさんと同じように、支所のエントランスと、私の店に掲示しますので興味のある方はご覧ください。

抜粋して訳したものが次ページになります。



▲一度帰国した後、結婚してサイモンと来日。



▲2019年家族で来日

**協賛広告**

もしもの時心強い、安心とまごころのサービスでお応え致します。《**会員募集**》

各宗葬儀

有限会社 **儀典社**

〒989-6321 宮城県大崎市三本木字西沢2-5  
TEL 0229-52-2401 FAX 0229-52-2706

自宅葬（密葬）プラン

98,000円から

会館葬（密葬）プラン

128,000円から

会館葬（家族葬）プラン

200,000円から

1996年の7月末に三本木に赴任しました。三本木の最初の思い出はひまわり。  
来日前にパンフレットでひまわりの写真を見ました。一日も早く三本木に来たく  
なりました。

最初に覚えた日本語はひまわり。2番目の日本語は「あついですね。」でした。

三本木の人たちはとてもフレンドリーで親切でした。最初の日に小学校中学校幼稚園に  
行きました。その時の冷たいウーロン茶で暑い日乗り切りました。

21歳の大学を卒業したての私が何も知らない異国の地で2年間幸せに暮らせたのは親切な人たちのおかげ  
でした。小中学校や幼稚園で英語を教えた経験は帰国後、高校の先生となるきっかけになりました。

来日して最初の大きなイベントは中学校の運動会でした。生徒たちの太鼓のパフォーマンス。生徒たちの  
ミントグリーンの運動着。先生たちとリレーに参加し生徒に応援してもらいました。生徒たちは文化祭の準備  
にも熱心でした。毎日の職員室ではお弁当を注文してみんなでお茶を飲んだり、秋には年配の方が持っ  
てきてくれたカボチャの煮物をほお張ったりしました。

そのおかげで、日本語もだいぶわかるようになりました。

生徒たちとクリスマスなどのイギリスの文化を紹介するディスプレイを作りました。学校以外でも、英会  
話クラブに参加したり、富士先生にお習字を習ったりしました。公民館で主催したヤングクッキングクラス  
にも参加しました。町民文化祭にお習字の作品を展示できたのはとても名誉なことで嬉しかったです。町  
のお祭りのパレードでは白バイのサイドカーに乗せてもらったこともいい思い出です。友達が貸してくれた  
着物を着て友人のALTの結婚式に参加したのもとても印象的でした。両親がイギリスから来たときは歓迎会  
をしてくれました。両親は花束やプレゼントももらって忘れられない思い出となっています。両親に私の  
日本での暮らしぶりを見せることができ、職場である、学校も見せてあげました。

22年たった今でもアパートの写真を見ると部屋から見える山並み、カエルの鳴き声などを思い出します。  
三本木で過ごした時間があるからこそ今の自分があることを実感します。

三本木に行かなかったら現在の夫とも出会っていませんでした。夫は気仙沼と古川でALTでした。今でも  
日本で暮らした時のことを話します。今の家に、こけしや茶道具などの日本のものが沢山あります。3人の  
息子たちも日本に興味を持って行ってみたいと思っていたようです。幸運なことに2019年の夏に家族  
で来日しました。家族で三本木を訪れ、懐かしい皆さんに歓迎されました。1996年に来日した時は将来、  
日本に友達がたくさんできることや、家族で再来日することなど想像もできませんでしたが、今また、あ  
らためて三本木の皆さんに対して感謝の気持ちでいっぱいです。またいつかひまわりの町、三本木を訪れ  
る日が来るのが待ち遠しいです。

というような内容です。又家族で来てくれるかもしれませんね。

取材・文責：伊東 仁



▲英会話クラブのクリスマス会。ALTの友人たちと。



▲2年の勤務を終えてサイモンと帰国

## 三本木パークゴルフ場 除草作業

6月8日（月）と22日（月）の二日間、三本木パークゴルフ場にてボランティアによる除草作業が行われました。

8日に集まったボランティアは、約120名。暑い中、除草作業はおよそ2時間行われ、プレイヤーや三本木のことを考えてくれている多くの方々によってグリーンはかなり美しくなりました。秋のオープンが待ち遠しい反面、芝の生育を心配する声も聞かれました。



## 南町廻山地区「台風19号被害に係る勉強会開催」

5月31日（日）三本木総合支所において、第2回目となる「廻山地区防災集団移転に係る勉強会」が行われ、廻山地区住民11名が参加しました。

最初に市側より防災集団移転促進事業について説明があり、移転には事業助成金を差し引いても大きな費用が発生すること。また、要件に5戸以上が移転しなければならないこと等々。そして、雨水出水浸水区域の設定が3パターン示されました。

次に、個別に移転意向の確認を行われ、今回、集団移転を希望したのは、3戸にとどまり、5戸以上という要件に満たないことから、個別移転に方向を切り替えて相談活動等を継続していくこととなりました。

なお、この地域の今後の災害に備えるため、デジタル防災行政無線個別受信機の各戸への設置と、この地区だけの水害に対応する自主防災組織の設置が了承されました。



## 「地域を花でかざろう」 ～三本木まちづくり協議会 コミュニティ部会～

6月13日（土）、14日（日）、コミュニティ部会では、『地域を花で飾って元気にしよう！』という思いを込めて三本木地域の23行政区に、「すいせん植え隊」ハウスで種から育てたマリーゴールドの花苗1,850本を配布しました。

また、6月20日（土）には、YKK前の国道4号「さんぼんぎ花ごよみ」花壇にも、1,000本のマリーゴールド花苗植栽と、大崎市の花「ひまわり」の種を140mにわたり播種しました。

これから、夏に向けて花々が咲き、地域の花壇は華やかさを増していきますので、お楽しみに。



桑折にあるビニールハウスで大切に育てられました



6月20日の「さんぼんぎ花ごよみ」での植栽の様子

# 村上塗装

代表 村上 誠

協賛広告

携帯 080-6045-9913

〒989-6306 大崎市三本木新町二丁目2-7

屋根・外壁の塗装 雨どいの修理 など《見積無料》

地元でがんばる塗装屋です いい仕事しますので! よろしくお願ひします

## グループタクシー事業をご利用ください

2人以上でタクシーを共同利用する際に支払う運賃の一部を助成するグループタクシー事業を実施しています。

### 【助成額】

タクシー券1枚600円×月2枚（年24枚）交付

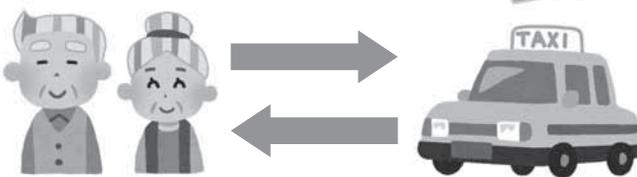
### 【対象】

- ①・②を満たす2人以上のグループ
- ①満65歳以上（運転免許があっても可）
  - ②自宅から最寄りのバス停（三本木大衡線）まで800m以上ある人

※所得制限なし。その他タクシー助成券の交付を受けている人は除く。

### 利用の流れ

「タクシー券を交付された2人以上」で利用



600円×2人=1,200円を差し引いて請求

申込み・お問合せ先

地域振興課 ☎52-2111

## 消毒液・マスクの寄贈ありがとうございます！

5月11日（月）、（株）オイデックの尾出恵一社長より、三本木小学校、三本木中学校、ひまわり園で使用していただきたいと消毒液を寄贈いただきました。



5月21日（木）、NPO法人仙台明社 大崎支部の細川靖司支部長より、ひまわり園で使用していただきたいと手作りマスク（子供用・大人用）170枚を寄贈いただきました。



## 休日・夜間診療案内

休日当番医・歯科医及び夜間急患センター等の休日や夜間において受診可能な医療機関の情報を提供しています。（通常診療時間内については、医療機関名等をお知らせしていません。）

◆連絡先：大崎医療圏 ☎0229-24-2267

◆携帯電話からも確認できます。 <https://www.city.osaki.miyagi.jp/index.cfm/6,22,16.html>



### 三本木地域のミニ統計

令和2年6月1日現在

人口 7,682人（-6）

男 3,826人

女 3,856人

世帯数 2,705戸（-2）

（ ）は前月との比較

### ごみ収集カレンダー

（種 別）	（回収日）	左記の回収日が祝祭日でも回収します。
もやせるゴミ	毎週（月・木）	
もやせないゴミ・資源物（リサイクル）	第1・第3（火）	
プラスチック製容器包装	第1・第3（火） ※新町、南新町区は月4回（第1～第4）	

### 三本木まちづくり協議会

〒989-6321 宮城県大崎市三本木字大豆坂24-3

三本木総合支所地域振興課内 ☎：0229-52-2111 FAX：0229-52-5840

「さんぼんぎねっと」は毎月月初めに発行